

パンだいすき

はにゆうしりつとしょかん

<p>「パンどうぞ」 彦坂 有紀/作 講談社 E/パ/ハジメテ</p> <p>ロールパン、あんパン、カレーパン、そして最後</p>  <p>にできあがるのは…? 本物以上においしいようなパンのオンパレード。</p>	<p>「ぼんちんぱん」 柿木原 政広/作 福音館書店 E/ポ/ハジメテ</p> <p>歌のようなリズムカルな言葉にあわせて、</p>  <p>食パン、あんパンなど子どもたちが大好きなパンが登場。ユニークで楽しい写真絵本。</p>
<p>「からすのパンやさん」 加古 里子/絵と文 偕成社 E/カ</p> <p>いずみさんがもりのからすのパン屋さんは、おいしい、すてきなパンをどつさり焼きましたが、おかげで</p>  <p>店先で大騒動が起こります。</p>	<p>「ねずみさんのながいパン」 多田 ヒロシ/作 こぐま社 E/ネ</p> <p>ねずみさんが長いパンを持って、とつとつとつとつと走っていきます。どこへ行くの? いろいろな動物家族が楽しそうにごはんを食べています。</p> 
<p>「ノラネコぐんだんパンこうじょう」 工藤 ノリコ/著 白泉社 E/ノ</p> <p>ワンワンちゃんのパン工場には、おいしいようなパンがいっぱい。パンを作るところをのぞき見していたノラネコ軍団は、夜中に工場に忍び込んで、見よう見まねでパンを作りはじめたけれど…。</p> 	<p>「おたからパン」 真珠 まりこ/作 ひさかたチャイルド E/オ</p> <p>「おたからパン」という、おいしいパン屋さんに忍び込んだらどうぼう。でも、たからは見つかりません。そこへやってきた店の親方に、「たからがほしいなら、ここで働けばいい」といわれ…。</p> 

<p>「このパンなにパン?」 ふじもと のりこ/作 鈴木出版 E/コ</p> <p>いろいろなかたちの、いろいろなパン。なかには、</p>  <p>なかがはいつてる? ページをめくるとパンが割れて、中身がわかるおいしいような絵本。</p>	<p>「そらとぶパン」 深見 春夫/さく PHP 研究所 E/ソ</p> <p>トンネルの中から、大きな焼きたてのパンが出てきて、駅にやってきました。子どもたちは大喜び。みんながパンに乗り込んだら、空の旅へ出発!</p> 
<p>「うさぎのパンやさんのいちにち」 かこ さとし/著 復刊ドットコム E/ウ</p> <p>たの楽しいパンやさんの一日をのぞいてみよう!</p>  <p>可愛いうさぎとパンがいっぱい! パンはどうやって作られて、お店に並び、子どもたちの給食として届けられるのかな?</p>	<p>「ぎょうれつのできるパンやさん」 ふくざわ ゆみこ/さく 教育画劇 E/ギ</p> <p>ぐうぐうやまにパンやさんが開店しました。においに誘われてやってきた動物たちにパンは大人気。材料の小麦がなくなってきた…。</p> 
<p>「おひさまパン」 エリサ クレヴェン/作絵 金の星社 E/オ</p> <p>おひさまがかくれてしまい、寒くて暗い町。「それなら私が特別なパンを焼きましょう」と、パン屋さんが生地をこねはじめると、おひさまパンはふくらんでふくらんで…。</p> 	<p>「どんぐりむらのぱんやさん」 なかや みわ/さく 学研教育出版 E/ド</p> <p>どんぐりむらのパン屋さんは、行列の人気店。でも、パン屋のパパとママには、ある仕事の悩みが。そこで、「こっぺ」と「くっぺ」のは夜中にこっそり…。</p> 
<p>「パンめしあがれ」視覚デザイン研究所/さく 視覚デザイン研究所 E/パ/ハジメテ</p> <p>外はカリカリ中はふんわりしたメロンパン、めしあがれ。あまいあんこがたっぷり入ったあんパン、めしあがれ。</p> 	<p>「くまくまパン」 西村 敏雄/作 あかね書房 E/ク</p> <p>パン屋のくまさんとしろくまさんが、おすすめめのパンをめぐって大げんか。そこへ、かばの王様がやってきて…。おいしいパンをめぐる、動物の国の楽しいお話。</p> 